

国際シンポジウム

～国際家事紛争の友好的解決～

本シンポジウムでは、ドイツの国際家事メディエーション・センターである MiKK の実務家や、日本の実務家、研究者を交えて、国際家事紛争の友好的解決についての講演やディスカッションを行います。使用言語は英語及び日本語です。事前のお申し込みは必要ありませんので、直接会場へお越しください。詳しくは、事務局までお問い合わせください。

参加費：無 料

定 員：先着 80 名

日 時：2019 年 1 月 21 日（月）10 時半～16 時半

会 場：大阪大学中之島センター

〒530-0005 大阪市北区中之島 4-3-53（TEL：06-6444-2100）

第 1 部 国際家事事件におけるメディエーションの役割と課題

- 1 国際家事メディエーションの効用：経験的アプローチから
—Christian von Baumbach（メディエーター、MiKK 副代表）
- 2 国際家事メディエーションと法：現状と課題
 - （1）ドイツでの状況 — Dr. Eva Schwittek（弁護士、メディエーター）
 - （2）日本での状況
 - 家事調停の国際的効力 — 中野俊一郎（神戸大学教授）
 - 国際家事メディエーションにおける法的問題 — 長田真里（大阪大学教授）
- 3 パネルディスカッション：国際家事事件におけるメディエーションの役割と課題
～日本とドイツの経験から～
—モデレーター：高杉直（同志社大学教授）

第 2 部 両親間の紛争と子ども

- 1 日本の面会交流の現状と離婚後のオンライン親教育プログラムの導入と課題
—小田切紀子（東京国際大学教授）
- 2 専門職の協働と国際家事紛争の友好的解決 ～コラボラティブ・プラクティス～
—今里恵子（弁護士）

◎総合司会：渡辺惺之（大阪大学名誉教授、弁護士）

お問い合わせ先

大阪大学 MIFA プロジェクト事務局

<http://www.law.osaka-u.ac.jp/mifa/>

E-mail：mediation@law.osaka-u.ac.jp

TEL: 06-6850-6603 FAX: 06-6850-5146（担当：山田）